

農山漁村で輝く女性部会

の提言に関連する取組について

1 提言1（農山漁村地域における意識の変革）に関連する取組

団体名	取組・優良事例の内容
岩手県農業協同組合中央会	<p>○多様な人材を柔軟に受け入れられる体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内JAや中央会のHP上で求人サイトを設け、多様な働き手、農家とのマッチングに取り組んでいる。 ・農業者紹介として、女性からも就農に関する情報等を発信 <p>○女性が参画できる環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA運営への参画促進として女性が占める割合について目標を設定（正組合員30%、総代15%、JA役員15%） ※令和5年度：正組16.8%、総代11.6%、役員12.2% ⇒女性がJA運営に参画することのメリットとして、農家組合員との円滑な橋渡し、地域活性化、地域との連携、ひいては農業の働き方の見直し提案、など農山村地域の意識改革へ結びつく。 ⇒また、JA役員に占める女性割合は農山村地域のジェンダー平等を測る物差しともなりうる。 ・JAに所属する女性部の活動 交流集会や各種教室、女性を対象とした講座など、様々な活動を通じて、仲間づくり、地域での農業・暮らしにおける連携をはかっている。 ・女性役員等研修会 JA女性役員等による学習の機会、交流の場を設け、JA女性組織との連携を通じて、女性リーダーを育成する。
岩手県漁業協同組合連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県、市町村、漁業関係団体等が連携し、地域漁業をリードする担い手として育成することを目的として開講された「いわて水産アカデミー」の取組みに参画し、多様な人材を柔軟に受け入れられる体制づくりに貢献。

<p>岩手県農業会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 改選期に当たる市町村農業委員会へ、女性の委員登用促進に向けて要請活動を行った。 市町村長・議会議長・農業委員会会長に対する要請書の提出。 女性委員登用促進の必要性の説明、「いわてポラーノの会」の活動の紹介。 ○ 女性農業委員・農地利用最適化推進委員の資質向上のため、研修会を開催した。
<p>岩手県森林組合連合会</p>	<p>【取組事例】一関地方森林組合室根婦人部『はなみずきの会』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度いわて農林水産躍進大会にて「農山漁村女性活躍賞」を受賞。令和2年度から県内ではじめて、遊休農地を利用した桜葉（オオシマサクラ）の生産・産地化に取り組み、桜の葉・花の塩漬け等を利用した「桜葉まんじゅう」を開発すると共に、オオシマサクラの保育管理や挿し木の実証実験、道の駅での商品販売に取り組んでいる。栽培管理から商品開発、販売まで一貫して取り組み、桜葉の塩漬けの和菓子店への売り込みも構想中であるなど、女性たちの意欲ある活動が地域の活性化につながっている。
<p>【岩手県】農林水産企画室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 多様な人材を柔軟に受け入れられる体制づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 県が令和4年度に開設した「岩手県農業経営・就農支援センター」のいわて就農相談窓口就農相談員2名を配置し、個別就農相談に対応（相談者22名） ・ 県内での就農相談会の開催や、県外の新規就農相談会に出展（県内2回、県外2回、相談者114名） 〈令和6年度の新たな取組〉 子育て世代等の女性が働きやすい環境づくりに向けた意識醸成セミナーを開催 ○ 女性が参画できる環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域をリードできる女性農林漁業者の育成に向け、農山漁村で輝く女性部会委員等を対象とした研修会を開催 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 女性活躍認定企業との意見交換（R3.7.7：11名、R4.6.10：10名、R4.11.2：8名、R6.2.14開催） ➢ ドローン研修（関連法令 R3.12.8、12名、操縦体験 R4.11.2、5名） ➢ 女性活躍推進セミナー（R5.1.27、28名） ・ 男女それぞれの個性や能力の発揮に向け、女性農林漁業者やそのパートナーを対象に、男女のパートナーシップ等について考えるフォーラムを開催（R4.11.10、116名） ・ 地域の女性活躍に関する意識醸成に向けた研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ➢ アンコンシャス・バイアスの解消に向けた研修会（R6.3.6 開催予定）

2 提言2（働きやすい環境づくり）に関連する取組

団体名	取組・優良事例の内容
【岩手県】農林水産企画室	<p>○家族で話し合う時間を大切に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規締結や既存締結の見直しに向けた家族経営協定締結セミナーの開催 (R4.3.11:38名、R5.3.2:54名、R6.2月下旬~3月上旬予定) ・家族経営協定の締結促進に向け、関係機関・団体と連携し、個別支援の実施 <p>○具体的な取組方法を明確に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度に作成した女性が働きやすい環境づくりに向けた啓発資料を各種研修会で配布し、労働環境改善に向けた経営者の意識を啓発 ・経営者を対象に、労務管理や労働環境改善に向けた意識啓発のためのセミナーの開催 (R5.2.24、28名) ・農業経営体の労務管理等の課題解決を支援するために県が設置した「岩手県農業経営・就農支援センター」において、農業法人等に社会保険労務士などの専門家を派遣 (専門家派遣実績:46件 (R5.12月末現在)) ・誰もが働きやすい環境整備に向けた研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ➢ アンコンシャス・バイアスの解消に向けた研修会 (R6.3.6 開催予定) ➢ ICT導入に向けたワークショップ (R5.12.19:12名、R6.1.19:21名)

3 提言3（情報発信）に関連する取組

団体名	取組・優良事例の内容
岩手県農業協同組合中央会	<p>○地元新聞誌、各JAの広報誌やHP等での発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農産物・農業者の紹介とともに収穫している姿について農家の方々を紹介。農業に携わることの魅力なども伝え、前向きに取り組んでいる姿をPRしている。
【岩手県】農林水産企画室	<p>○農林水産業に関する正しい情報を発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生に対し、農林水産業で活躍する女性の事例紹介や、魅力を発信するキャッチフレーズ“新3K”「輝き」「絆」「希望」のPR（R3.12.9、31名、R4.12.9、28名） <p>○魅力ある農林水産業を発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS（フェイスブック、インスタグラム）や「いわてわんこ広報室（令和3年度）」を活用し、女性農林漁業者のグループ活動の紹介 <p>〈令和5年度の取組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生に対する農林水産業で活躍する女性の事例紹介 ・SNSに加え、新たにラジオを活用した女性農林漁業者の活動紹介 ・地域で活躍している女性農林漁業者を表彰する制度を新たに創設

4 提言4（これからさらに取り組みたい分野）に関連する取組

団体名	取組・優良事例の内容
岩手県農業協同組合中央会	<p>○農業におけるデジタル化の推進 スマホ教室の開催によるSNSの活用促進（情報発信、農業者どうしの連携等）</p> <p>○SDGsを意識した取り組み フードドライブ（食品ロス）の活動、子ども食堂の活動支援（食材提供等）</p>
【岩手県】農林水産企画室	<p>○コロナ禍を機とした新たな取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインを活用し、農山漁村で輝く女性部会委員等を対象とした研修会を2回開催 （先進事例研修 R4.6.10、10名 女性活躍セミナーR5.1.27、28名） <p>○負荷の軽減につながる取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労力軽減につながる新しい技術の習得に向け、ドローン飛行に必要な法令等の基礎知識と農林水産業への活用事例研修（R3.12.8、12名）、操縦体験研修（R4.11.2、5名）を開催 <p>〈令和5年度拡充〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインを活用した研修会の開催回数を増やし、より多くの方々に研修を受けやすい環境を整備